



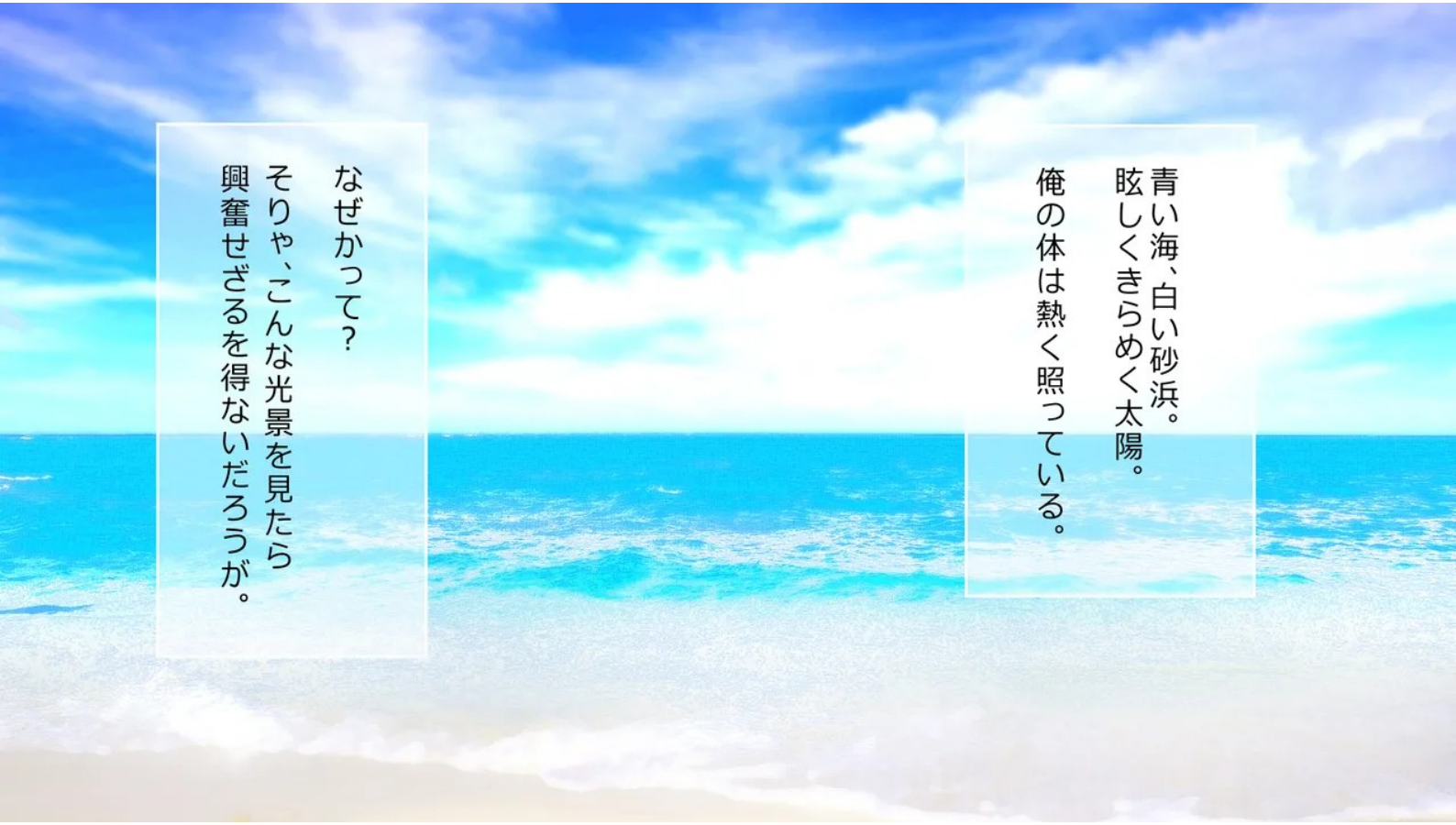
ポニテとおっぱい

田舎で巨乳幼馴染とイチャラブH♥

ポニテとおっぱい

田舎で巨乳幼馴染とイチャラブH♡

(C)横からパイン



青い海、白い砂浜。
眩しくきらめく太陽。

俺の体は熱く照っている。

なぜかって？

そりゃ、こんな光景を見たら
興奮せざるを得ないだろうが。

目の前に：
こんんな可愛い子が

水着姿で
立ってるんだからな！！



ぷるんと揺れる
たわわな胸。

むちむちの肉付きの
良いお尻に
引き締まった
奇跡のウエスト。

アイドルのような
可憐な顔立ち。

風になびく
豊かなポニーテール。



浜丘りく。

この海沿いの町に
住んでいる、

にこっ

年下の幼馴染であり、
俺の思い人だ。






おにいちゃん？

ぼくとして
どうしたの…？

あつ、いや…

良い景色だなあ
と思つてさ！


たゆたゆの谷間、
おっぱいの尻の
おっぱいのお尻の
ラブリーなお尻の
ラインを見ながら
俺は答えた。



おにいちゃん
ここの景色を見るの
久しぶりだもんね


私も大きくなったら
あまり来なくなっ
ちゃって…

昔、毎日砂遊びや
追いかけてたのが
懐かしいな




そうだ：
年の差はあつたが、
俺とirikは
小さい頃から仲が良く
浜辺でしよっちゅう
遊んでいた

俺が別の町へ
引越すことになつた時：
rikは泣きながら
俺との別れを
惜しんでくれたんだ




おにいちゃんも…
遠く行っても
りくのこと
忘れないでくれる…？

りくね…
おにいちゃんのこと
ずっと、ずっと
忘れないよ…！！



当たり前だよ！
りくのこと
絶対、絶対忘れない！

大きくなったら
必ず会いに行く！
だから、りくは
泣かないで
待っててくれる？



おにいちゃんが
戻ってきたら…
いっぱい、いっぱい
遊んでね…!!

うん…っ
りく、待ってる…!!

りく：村で一番
泣き虫だったくせに：

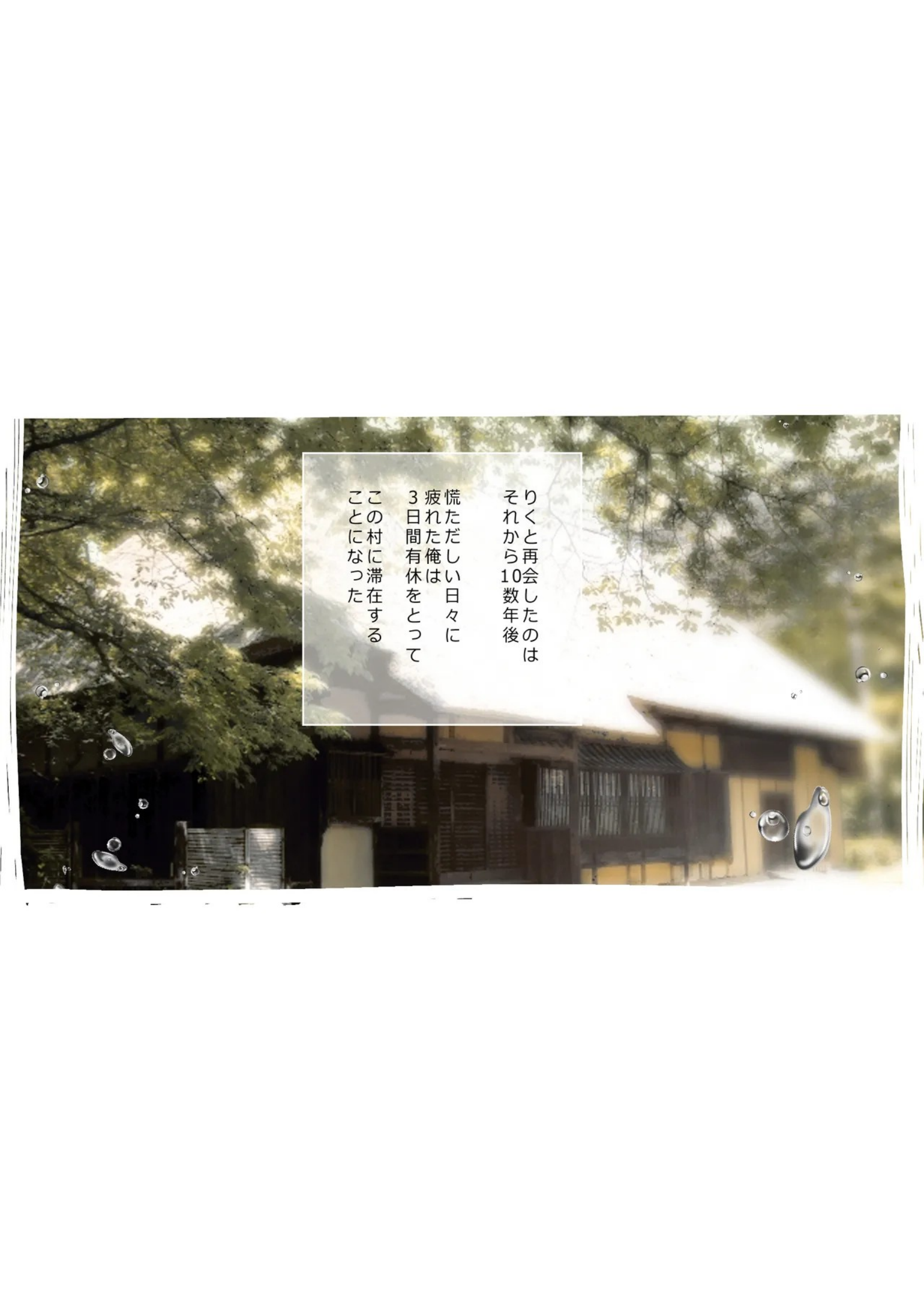
涙を必死にこらえて
笑顔までうかべて
俺を見送ってくれたんだ



それから
海を見るたび

夏の強い日差しを
感じるたび

りくのあの日の顔を
思い出すようになっていた



りくと再会したのは
それから10数年後

慌ただしい日々は
疲れた俺は
3日間有休をとって
この村に滞在する
ことになった

——昨日

ここが予約した
民宿か：
ここは昔から
変わってないな

はあー：
思い切つて来たは
いいけど

りくがまだこの村に
住んでるか
調べとけば
良かった：

どう成長したんだ
ろうなあ：
会つても俺の事
すぐ分かるだろうか

会いたいような
会いたくないような：

滞在先を前にして
俺は二の足を
踏んでいた

りくには
ずっと
会いたかった

それは本当の気持ちだ

会社に疲れた日は
田舎の海と
りくの笑顔が見たくて
たまらなくなる

彼女がどんなに
変わっててもいい
せめて一目だけでも
りくに会えたら……



あの宿泊される方ですか？

民宿から現れたのは長いポニーテールの美しい少女だった。

スラリと伸びた手足に年にしては大きすぎる胸とお尻：
魅惑的な体型に気を取られていたが、この栗色の髪：大きな瞳は紫がかかった！？まさか：：：！



りく…
もしかし…
りくか…!?

私…は、はい
は、はい
ですが…
で…

やっばりそうだ。
彼女がりく。
こんなすぐ再会
できるなんて…



うおっ
ちよ、りく近いっ!!

ひよつとして…
おにいちゃん…!?
ほんとの本当に
おにいちゃん!?


りくはキラキラした
笑顔で目の前に
駆け寄ってきた。
まるで子犬みたい
に。

な、なんで
りくがここに…？

あれ、知らなかった？
ここ私のおばあちゃんが
経営してる民宿なんだよ

夏休みだから
手伝いにきてるの
って言っても
お客さん
全然いないから
けっこう自由で

マジか…
そんええ昔
かもしれないな…
た



それにしても
りく…綺麗になつたなあ
彼氏の一人や二人いても
おかしくないだろ

えっ…!!
い、いないよっ!
こんな小さな村じゃ
年の近い友達だって
少ないし…!

そ、そうか…
ごめん、ごめん



は俺
はか
つし
とい
いと
いこ
ない
に！
！

あの…
おに
いち
ちゃん
は？
その
、彼
女さ
んと
か
いな
いの
…？



はいはい、
ありがとな！

りくのこういう
明るところ
昔から好きだよ

……っ

俺はりくの頭を
ぼんぼんと撫でた。

昔と変わらな
い無邪気な
ホッとしたの

俺は彼女の言う「好き」も
昔と変わらない意味で
あると思いい、
一人寂しさを感じていた。

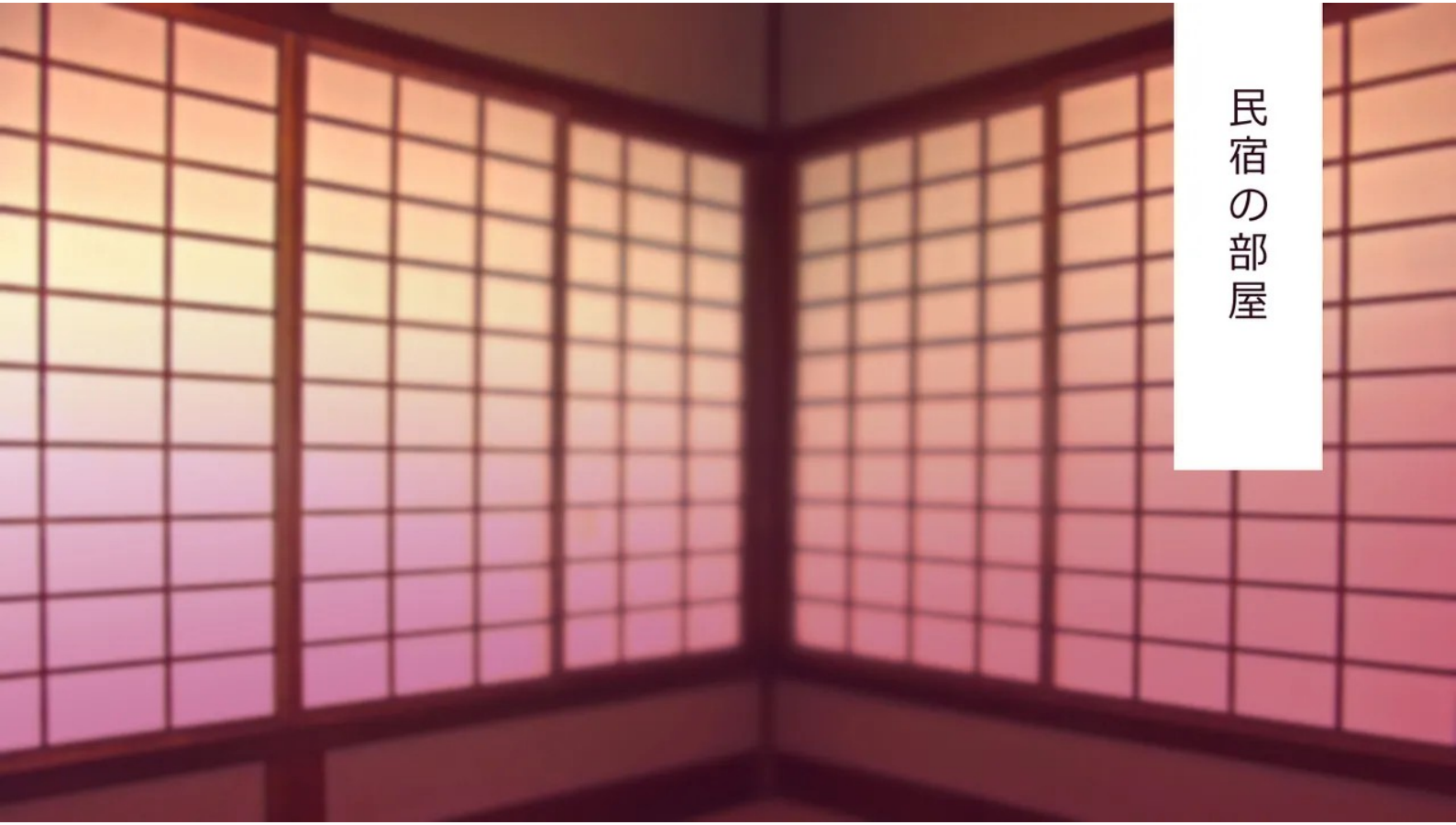


…う、うん…

……ありがとう

俺はこの時点で
普通に三日間を
過ごすのだと
思っていた。

この後、りくが
ある行動を
とるまでは…



民
宿
の
部
屋



はあ……

おにいちゃん
私のこと
全然意識
してないなあ……

おにいちゃんと再会
出来て嬉しかった
はずなのに……
私は焦っていた。

おにいちゃんのお嫁さんになりたくらい大好きなのに
おにいちゃんは私のこと、昔みたいに小さい子供扱いのまま……

次10数年ぶりの再会だもん。
なんていつ会えるのか
分からないのししし…

どうしたら
おにいちやんの心
繋ぎ留められるん
だろぅ…

私はおにちゃんに
気づかれないように
こっそり溜息を
ついた。



りく？
ぼくとして
どうしたんだ？

あっ、ううん！
なんでもないよ！
ごめんね、
何か話してた？

あまり前かがみに
ならないでくれると
有難いなって…

いや、その…
部屋の準備は
俺がやるからさ



その言葉の意味を
私はすぐに理解した。



私の胸は大きいから
前かがみになると
大きく揺れて
谷間が深くなる。

おにいちゃんが
私の胸を見て
困ったように赤面して
顔を背けてるのが
なんだかとても
嬉しくて……

私は無意識に
「今の自分ができること」を
試してみたくなった。

そっぽを向いている
おにいちゃんに
近づいて……
手をそつと握る。

プルッ
プルッ
||

ねえ、
おにいちゃん……



昔と遊んで...?

むにゅん♡

たぶん♡

そう言つて
私の胸元に
おにいちゃんの手を
引き寄せた。

ハア
ん

ハア

大きくて暖かくて
ゴツゴツした
手の触感…

おにいちゃんのは
びつくりした顔で
こちらを見ている。

むげん♡

たぶん♡



これならきつと…
おにいちやんも
私のことを意識
してくれるよね…？

ハア
ん…

誰かに胸を
こんな風に触つて
もらうのは初めてで、
指先が震えてしまう。

それでも私は
おにいちやんの手で
自分の胸をゆつくり
上下、左右に
揺らしていく。

むげん♡

たぶん♡



り、りく…!?!?
どうしたんだ!?!?
な、なんでこんな…

もにゅん、もにゅんと
りくの大きな胸が
俺の手によって
上下していく。

服の上からでも
その大きさと張りに
圧倒され、ごくりと
喉が鳴った。

むにゅん♡

たぶん♡

ハア

ん♡

ハア



昔みたい
に教えて
ほしいの…
色んなこ
と…♡

ハア

ん…

ハア

おにいちゃん、
ここには3日間しか
居られないから…

その間だけでも
おにいの…
一緒にいたい…！

むっ♡
ぽん♡

たぶん♡
♡

服をたくしあげて
現れたのは
大きく、柔らかく
マシユマロのような
おっぱいだ。

真っ白な肌は
わずかに汗ばみ、
甘い匂いが
ふわりと漂ってきた。

ハア

ハア

ぷるん
ぷるん
♡

ぷるん
ぷるん
♡

プルンプルンと
俺を誘う柔らかな
おっぱい。
ピンク色の先端も
ここに吸い付いてと
言わんばかりに
突起し、主張している。



本当に…？
いいのか、りく？

うん…
おにいちゃん…♡

ハア

ハア

頭が混乱する中、
目の前のりくに
触れたい思いだけが
俺を支配していく。

りく…！
俺は、りくと…
もっとイチャイチャしたいっ！





やわらかくて
餅みたいだ…
りくのおっぱい
すげえ…!!

おん…
すいっ
ぐちやんの
手…

あ…

びく

もたかん♡

くそつ、遊びでも
なんでもいい…!!
りくに触りたい!

俺はヤケクソになって
りくのおっぱいになつて
指を這わせた。

ん…

もたかん♡

びく



お、にいちゃ...
そんな風に
苛めちゃ、やあ...

りくのここ、
こりこりに
硬くなってる...
エッチな体なんだね

きゃん...っ
くりくりだめ...!

嬉しい...
おにいに
触れたい...
嬉しいうち
に...おの...
に...!

ドキドキしてるの
バレちゃうかな...

あ...

びく

ん...

きゅっ♡

くり♡

くり♡

びく

ほら：乳首
こんな
ピンと立ちあがってる

やあ：
おにいちゃん
の
エッチ：
♡

あ...

ひゅ

ひゅ

くり♡
くり♡

ん...

ぞく

ぞく

れろ

れろ

ひゅ

うん、俺エッチだよ
でもりくも
すげえエッチだよ





うっ♡
おれしい♡
おにいちゃん♡
っ

あ...

おにいちゃん
工ツチな子
は嫌い...?
?

ううん、大好き

ん...

ぐり♡
ぐり♡

れろ♡
れろ♡

びくわ

びく

びく



んっ♡
…ん、んふ…♡
お、おっぴひゃ…♡

…っ♡
ちゅ♡
ちゅ♡

あっ…♡
キスう…♡
嬉しいよお♡♡

おにいちゃんの舌…♡
ぬるぬるに絡まって…♡
Hなキスしちやってるう♡

きゅん♡
すり♡
すり♡
きゅん♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡



こっちも
ぐちよぐちよだに
何もしてないのに…

あっ♡そこは…
だ、だめっ♡
だめだっ♡

こ、擦られると…っ
なんか変な
感じがするよお…♡

♡

ちゅ♡

ちゅ♡

すり♡

きゅ♡

きゅ♡

ぞん♡

ちゅ♡

ぞん♡



体が熱くて…っ
あそこが
じんじんするう…♡

あっあっあっ♡
や、なに、これえ…♡

ぬかるみの音
聞こえる？
りくの音だよ♡

きゅん♡
ちゅ♡
ちゅ♡
きゅん♡

ぞん

ちゅ♡

ぞん

ふあっ♡
んっ♡んふっ♡

おにいひゃんの
ゆび：えっちな
うごきしてるよお♡

ちゃ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

りくのおま●こが
エ口いのが
いけないんだぞ

ククリクリス、
●クリス、
いっばい気持ちよく
してやるな

ほらイツていないぞ
りくのエツチ顔
見ててやるよ

ぬちゅ♡
ぬちゅ♡

ぬちゅ♡
ぬちゅ♡

きゅん♡

きゅん♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡



じゃあ今度は俺の方を手伝ってくれる？

りく：目がとろんとしてイっただところも可愛いな

イ：いっちゃった...♡
おにいちゃんの手きもちよすぎだよお...
頭の中、真っ白でなんにも考えられない...♡

きゃん♡
きゃん♡

きゃん♡

♡...

♡...

はあ♡

はあ♡

んにゃ♡

んにゃ♡

んにゃ♡



おわ...!
おつに...!
きいちゃん...
の熱い...♡

びんびん

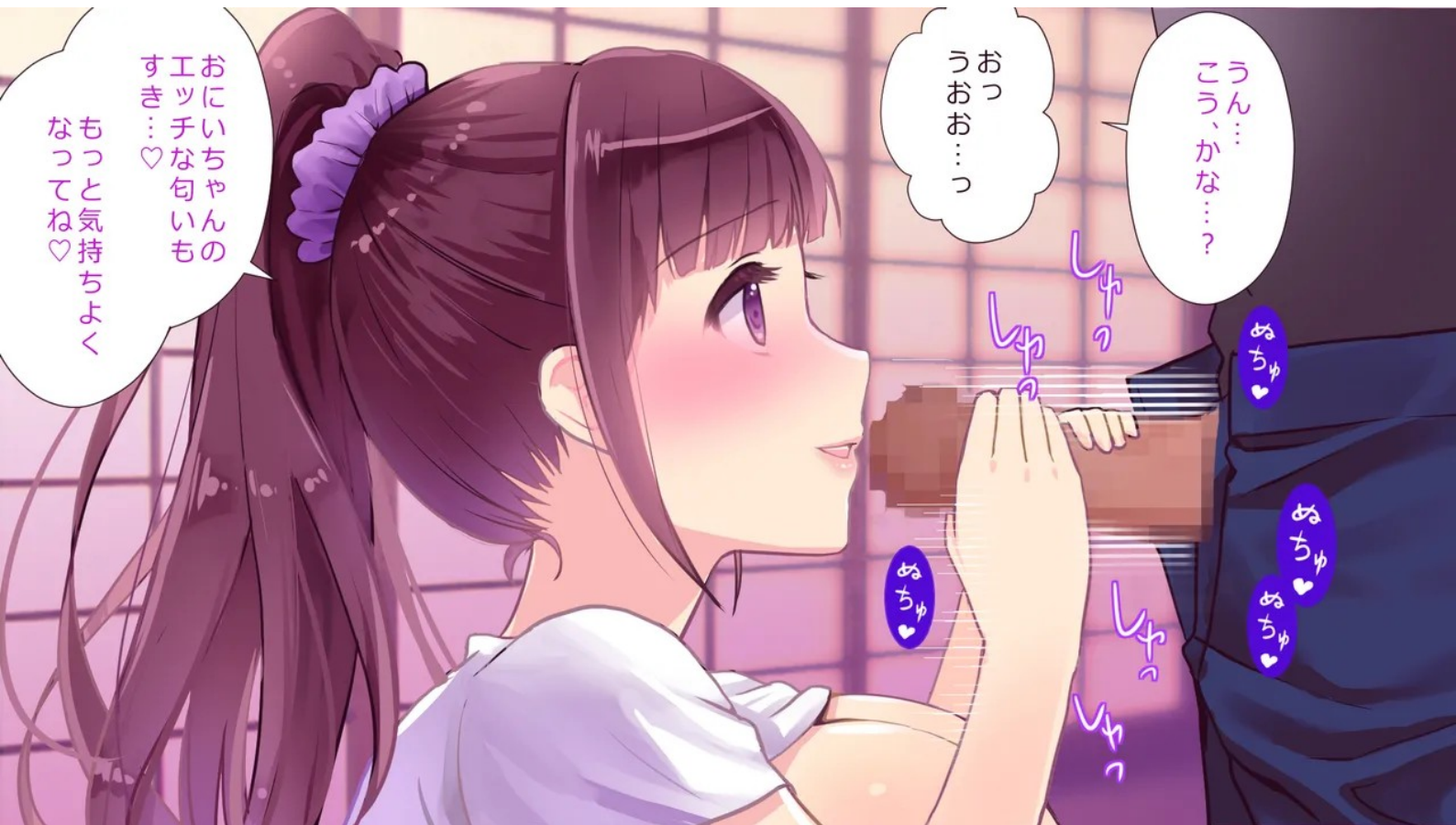
びんびん

びんびん

びんびん

かたくて
びんびん
震えてる...!

りく
手でしゅすして



こうん…
こう、かな…?

おっ
うおお…っ

おにいちゃんのも
工ツチな匂いも
すき…♡
もっと気持ちよく
なつてね♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡
ぬちゅ♡
ぬちゅ♡

しゃっ
しゃっ
しゃっ



は…っ
りく…っ!
え、えろい…っ!!

自分でするのと
全然違うし…っ
舌先の刺激が
かえつてもどかしい
…っ!!

へろへろ
しゃっ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
しゃっ
しゃっ
びゅびゅ
ちゅっ



はあじゅ
りゅん
はあじゅ
りゅん
はあじゅ
りゅん

おひび
かたひび
ちゅんちゅん
ちゅんちゅん

ういん
おいん
ういん
おいん
ういん
おいん

...

...

ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ



うん♡
いにひゃん♡
ん♡

あうあう
あうあう
あうあう
あうあう

いんいん
いんいん
いんいん
いんいん

あうあう
あうあう
あうあう
あうあう



iiiiii~~~~~

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...



はあっ…
はあっ…
…

りく…つ
いつの間に
こんなエツチに…

…
♡

びゅ

ん

ん
ん
ん
ん
ん

とろろ


…
♡

おにいちゃんの
白いエツチな液体…
いつぱい出てきたあ…♡



そんなこんなで
俺はりとと遊びを
始めからまっした。

りくにとつては
遊び半分なのか
しれないが
りくに触れて
汚してしまっ
た俺には
もう後戻りが
出来ない。



ここまで来たら
りくの体を、心を
本気で落とすしかない。

これは俺にとつては
遊びじゃないんだ。

そして次の日、
俺はりくを海に誘い、
思い切った行動に
出ることにした：



浜
辺



おにいちゃん
日焼け止め
塗ってもらえる？

プルプル

むにゅん

おいおい!!
おいおい!!
おいおい!!

むしゃん

ア
ル
ン

りくはどこまで
無自覚なんだ!?
このシチュエー
ションで
冷静にいられる
おにちゃんはい
ないぞっ!

こんな無防備な
嗜好で
日焼け止め?
おっぱいもお尻
も
触り放題じゃ
ないか...っ



いいだろう…
見せてやろう…

むげん

プルプル

おにいちゃんが
本気を出すとどうなるか
身をもつて
教えてやろう…





え……っ!?

するっ

プリッ♡

えっ!!?
おにっ!
なっ!!?
っでい!
!?!? 水着を取
るの



こいかりく…
これが海で…
遊ぶということだ

がぼ

むち♡

むにゃ♡

りくのお尻も
おま●こも
たっぷりヌル
してやるからな
したるに



うそ…っ!?!
だっってお外だよ…!?!
だ、だれかに
見られちゃう…っ

あ…っ

ぬちゅっ♡

むち♡

むにゅっ♡

あ…っ

まあ大丈夫でしょ
田舎だし
人いないし

でも…っ

…っ♡



ひああっ♡
だ、だめっ♡
ク、クリちゃん
舐めちゃあ…っ♡

あ…っ

ぬちゅ♡

くちゅ♡

ぬちゅ♡

あ…っ

…おあん、く…っ♡
…にっ♡
…つい♡
…ち♡
…あ♡
…ん♡

…っ♡

まやん

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ



りーく
まだ海に入っ
ないのよ
おま●こに
ぐちよぐち
だよ

あ...

ぬちゅ♡

くちゅ♡

ぬちゅ♡

あ...

そ、そんな...♡
わたくし...♡
おにちやっ♡
うみで...♡
イツ♡

♡...

きゅん

びゅん

びゅん
びゅん

びゅん



ひあつ、だめ
きもちくて
あたま
まつしろで...っ♡

あ...

ぬちゅ♡

くちゅ♡

ぬちゅ♡

あ...

あ...

いいっ♡
いいっ♡
海でイっ♡
つちや♡

ああああんっ...
ああああんっ...
ああああんっ...

びくっ

びくっ

びくっ

びくっ



きゃあっ!
おにいちゃん!?

ドキッ

おにゃ

ぬちゅ

ぬちゅ

ドキッ

大丈夫、大丈夫
ゆっくり動くから
りくは深呼吸な

えっ!?
ええっ!?



あっ、は、
はいっ
ちや...!!

ドキッ

ブーン

ドキッ

...っ♡

...っ♡

りく...っ
おにいちゃんと
せ、セツ●ス
しちゃうよお...!!





おにいいちゃん…
おにいいちゃん…
おにいいちゃん…
♡♡♡

す…
す…

中でおにいちゃんが
こすれて…♡
かきまぜられて…♡
苦しいのになの…♡
あわせないの…♡

ズ
ズ
ズ

キターッ
キターッ

ん
ん
ん

♡…♡

♡…♡



初めな
ちの
てい
な
い
の
ツツ
に
ち
て

りくついくぞつ!
だすぞつ!
どすけべオマ●コで
俺の精子を
受け取れっ!!

あつ♥あひつ♥
おにいひゃん♥
だしてっ♥きてえっ♥



はあっ...!!

ふっふっ

やった...
生八メセツ...
●ス

りくはトロンとした
顔で放心しているようだ。
膣内は痙攣して
●スを離そうとしない。
まだまだ快樂を
求めているかのように。



すご、い…♡
おなかにあついの
いっぱい…♡

ふ、ち♡
ふ、ち♡
ふ、ち♡

しらなかつたあ…
男の人とのエッチが
こんないいなんて…
気持ちいいなんて…

今もまだ奥を
アレで突かれて
キュンキュンしてる…♡

びゅん
びゅん
ト…♡



りく、こいよ
次はおっぱいを
可愛がる番だ

ふえ...?
お、おにいちゃん...
今いったばかり
だよ...
ぬちゅ♡
ぬちゅ♡

お、りくの先っちょ
真っ赤になっただな♡
日焼けしないように
吸ってやるよ

ぬにゅ♡



その後俺たちは
体位を変え、場所を変え
いたるところで
やりまくった。

りくと交わって
ようやく分かった
ことがある。
「好き」でもあったんだ。



村に来て2日目。
明日はこの村を
出ない。なんて
ならない。

短い間とはいえ
俺達は合え
はやつと愛し
はじめたり
はじめたり
ばかりで...

別れの時間も
惜む間もなく
互いの時間を
いそいそと
過ごした。
お互いにな
りなりました。





民
宿
の
部
屋

三
日
目
明
け
方



ああ、うっせー…
すご〜くうっせーっ

ふふっ
おにいちゃん、どう…?

うん、うん。

うん、うん。

りくののおっぱい
柔らかくて
ママユマ□て
みたいだ…ッ
うっせー
気持ちいい…っ

おにいちゃんのおっぱいの中で
おっぱいクっついて
動くクっついて
動いてる…♡

あ、また
おっきくなつたよ♡

おんにゃ♡

おんにゃ♡

だつてな、
俺のお●んちんを
挟んでるおっぱいを…
ここから眺めると
すげえやらしいんだよ



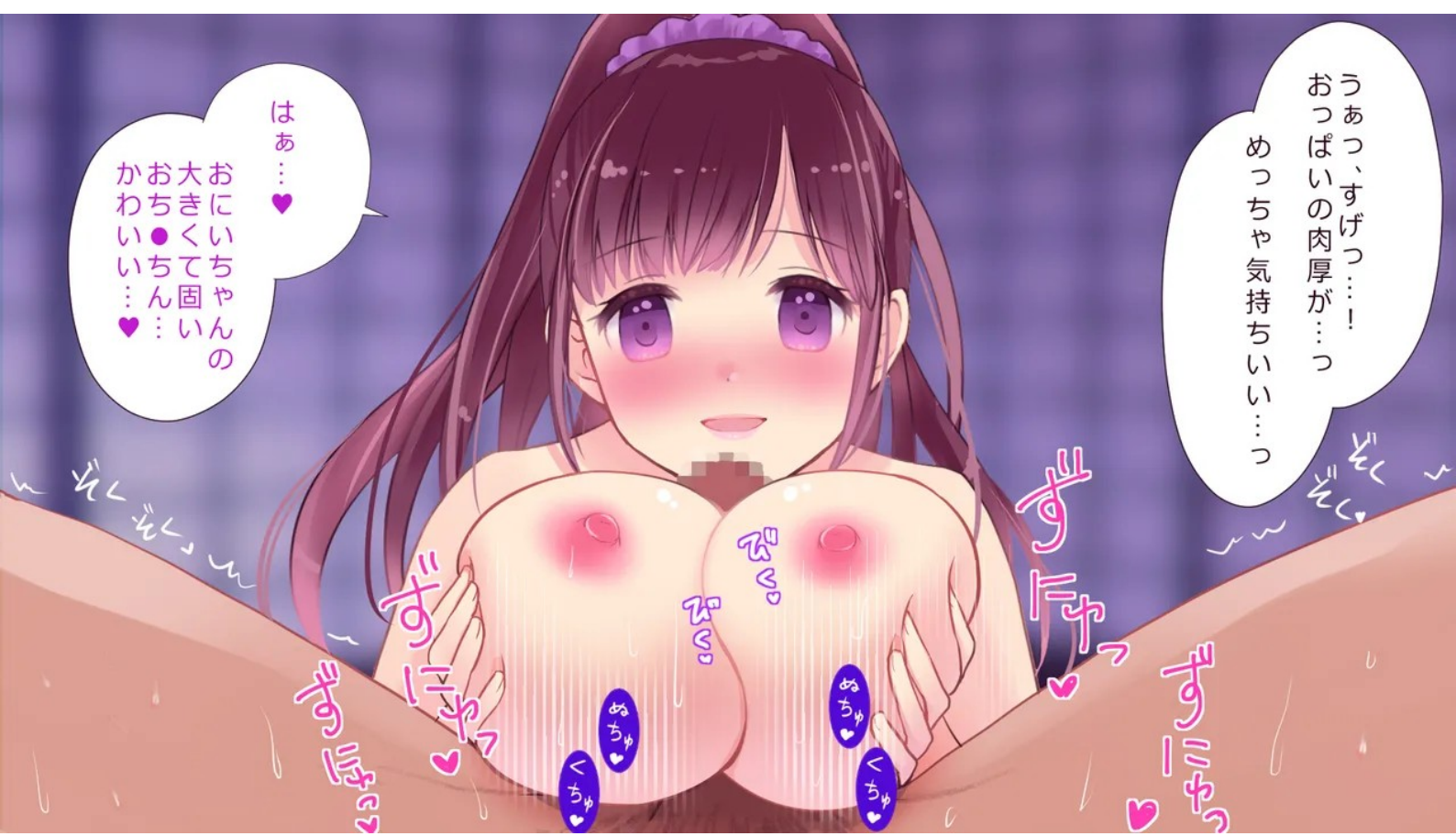
んっ.....!!!

もっと押し上げるように動けるか?

ずんずん
ちゅちゅ
ちゅちゅ
ちゅちゅ
ちゅちゅ
ちゅちゅ

うあつ、すげつ……!
おっぱいの肉厚が……
めっちゃ気持ちいい……

はあ……♥
おにいちゃん
の
おちんちん
が
大きいの
か
わい
い……♥





：ね♥
りくのおっぱいで
気持ちよく♥
なつてね♥

えい♥ えい♥

ちよっ…
や、やめろおお♥
いけないおっぱいめ〜!

あああ
乳首でクリクリ
される〜っ♥

ず〜ん
ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ

ず〜ん
ちゅ
ちゅ

ず〜ん
ちゅ
ちゅ

あぁっ あっあっ
だすっ! だすぞっ!
おち●ぽミルクっ
りく受け止めるっ

うんっ♥
おにいちゅんの
おち●ぽミルクっ♥
いっぱいちようだい♥
りくをよごしてっ♥





…はあっ…はあっ
り、りく…
ごめんな、顔…

ふふっ大丈夫だよ
おにいちゃんから
いっぱいミルクが
出て嬉しい♡

トロトロで
濃い匂いするね…♡

はあ

はあ

ト





おにいちやん：
次はりくが気持ち
よくなる番だよ♡♡



りくのオマ●コ
もう待ちきれないの…♥

おにいちゃんのおつきなだけ
好きなのでスポズポしていいよ…♥

はち

はち

…♥

トロ…

今日は何度も
射れたから
もうオマ●コ
ド●ツ●だ

はぁ

はぁ

りく…っ！
よーおし●ちん
俺のお●ちん
いつかイ●て
いいからな！

すっ♡

ぬちゅ♡







どらんどらんでいかに
やらしい体になっ
てくいな！

軽くいたただけで
軽イッただけのか？

♡

ん

ズブズブ
ヌイ

びく びく

びく

びく





イッたばっか
なの♡♡
あっ♡
おにいひゃ♡
はげし♡

あッ♡
ふ、あッ♡
ま、また♡
またイっちゃっ♡

ズ♡
ズ♡
ズ♡

ズ♡
ズ♡
ズ♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

びっ♡

びっ♡

♡

♡

ん♡

あ♡

りくは何度も
絶頂を繰り返していた。
数えきれないくらい
感じて、よがって

上の口も下の口も
だらしなく涎をたらし
俺の剛直を
さされるがままに
受け止めていた。







りく…っ
おまえ、学校を
卒業したら
俺のところ
来ないか？

ふ、ふえ…？

あっ♡
あっ♡

あっ♡

ズンッ♡
ズンッ♡

ズンッ♡
ズンッ♡

ズンッ♡
ズンッ♡

ズンッ♡
ズンッ♡

じゅゅ♡

じゅゅ♡
じゅゅ♡

あっ♡

あっ♡

じゅゅ♡
じゅゅ♡



俺の部屋
狭いだけさ
もつと稼いで
引っ越すから
引いとこから

俺のそばに
いてくれないか？

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ

ブルブル

ブルブル

あ
あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



おにいちゃんっ…
うれしい…っっっ♡
嬉しくて♡
死んじゃう…っっ♡
♡♡♡

ぜったい、
おにいちゃん
一緒になる…!!

ズン♡
ズン♡

ズン♡
ズン♡

あ♡
…っ♡
じゅ♡
じゅ♡
じゅ♡

ぽろ

ぽろ

グン♡

ぷに♡



お、おっぱいっ
強くされると
イクからあつ♡♡

ズン♡ズン♡

ハッ♡ハッ♡

っ♡っ♡

びっ♡びっ♡

ちゅ♡ちゅ♡

ちゅ♡ちゅ♡

あ♡

ん♡

ん♡

ん♡



もおだめっ
だめだよっ
これ以上っ
いけないっ
♡♡♡

んっ？
さっき絶対
言っただけ
なかつた？

ちがっ
ちがわない、けど！
いけないけど
いけないんだってばっ
♡

むぎゅっ♡

むぎゅっ♡

んっ♡
んっ♡

んっ♡

んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡



あつふあああつ♡
おにいちゃあん♡
オマ●コ
イきすぎてこわれ♡
ちやうう♡♡♡

ズンズンズン♡

ぐん♡
ぐん♡

おろろ♡

むぎゅ♡

♡す♡

♡♡♡

が♡

が♡

ん♡



大丈夫だりくつ
俺ももう限界だっ！
一緒にイこう！！
最後に好きなかだけ
いってくれ！！

むぎゅっ

ん

ん

ん

ん

むぎゅっ

ん

ん

ぶんっ
ぶんっ
ぶんっ

ん

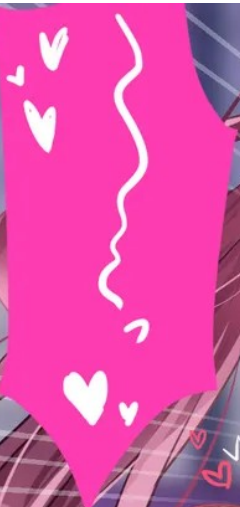




あああああっ...

びびびびびび

びびびびびび



びびびびびび



い変りり
てわくく
くらはは
れず本
れた俺
たんだ
なきで

っはは
はあ
あ……
……

は
は

びい
びい

が
が



それから泣き虫なのよ
変わってないものな

泣き虫なのよ
大人になっても
泣き虫なのよ



♡♡♡
...もお..
責任とってね..

おにいちゃん、
なんだから...っせい、
♡



こうして俺の休みは
幕を閉じた。
りくとの関係は
その後も順調に
続いている。

はは
彼女は別の機会に...
また別の機会に...
彼女は別の機会に...

制作 / 横からパイ



この物語はフィクションです。
登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。















